

SDGs とは？



目標 3 すべての人に健康と福祉を

目標 3 のターゲットは 13 です。主なターゲットをご紹介します。

- 3.1 2030 年までに、世界の妊産婦の死亡率を出生 10 万人当たり 70 人未満に削減する。
- 3.2 全ての国が新生児死亡率を少なくとも出生 1,000 件中 12 件以下まで減らし、5 歳以下死亡率を少なくとも出生 1,000 件中 25 件以下まで減らすことを目指し、2030 年までに、新生児及び 5 歳未満児の予防可能な死亡を根絶する。



SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015 年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」の中で掲げられました。2030 年を達成年限とし、17 のゴールと 169 のターゲットから構成されています。



認知症地域支援推進員のつづやき No. 51

声をかける勇気

半年ほど前から、毎日同じ時間に同じ場所を散歩している 80 代くらいのおばあさんを見かけるようになりました。もしかしたら、もっと前から歩いていたのかもしれませんが、私が気になりだしたのが半年ほど前になるのかもしれません。

今年の夏は特に暑かったので、日陰のない真っすぐな道を歩き続けている姿は、やはり気になりました。ある日、そのおばあさんが、いつもとは反対方向を歩いている姿を見かけ、いつもと違うな・・・と違和感を感じ、毎日見かけるだけの人ですが不安になりました。そのおばあさんが次の日から姿が見えなくなり心配しているときに、ご近所の方から「いつも歩いているけど、この前、道に迷って帰って来れなくなって大変だったらしい」と聞きました。もしかしたらあの時がそうだったのかも・・・。余計なお世話でも声をかけていたら・・・と後悔しています。

こんな小さな気づきを地域の皆さんが自然な形で行えたら、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりの一つになるのではないかと思います。

私たちはここにいます！

認知症地域支援推進員配置施設

- 地域包括支援センター ☎ 68-8941
- 複合施設 響 ☎ 61-8500
- 利根町保健福祉センター ☎ 68-8291
- 介護老人保健施設もえぎ野 ☎ 84-6081



男女共同参画ってなあに？ Part 103

11 月は男女共同参画推進月間です！！

◇男女共同参画推進月間ってなあに？◇

茨城県では、職場や地域、家庭などにおける男女共同参画への関心と理解を深め、さまざまな活動が積極的に行われるよう、茨城県の男女共同参画推進条例に基づき、毎年 11 月を男女共同参画推進月間と定めています。

◇利根町も推進月間に取り組みます◇

利根町では、令和 2 年に「第 2 次利根町男女共同参画推進プラン (2020～2024)」を策定し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めています。その一環として、11 月 3 日開催予定の「利根町地場産業フェスティバル」で啓発イベントを開催します。参加者には、花の苗のプレゼントを予定しておりますので、ぜひご家族みなさまでお越しください。

男女 (みんな) の個性が輝き
思いやりでつながるまち とね



平成元年度「利根町地場産業フェスティバル」での啓発イベントの様子

◇「女性に対する暴力をなくす運動」- 11 月 12 日～25 日-◇



配偶者・パートナーからの暴力、性犯罪、売買春、人身取引、セクシュアルハラスメント、ストーカー行為など女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害する重大な問題であり、いかなる理由があっても許されるものではなく、現状として多くの方が被害に遭っています。

暴力の主な原因として、家庭や職場など社会における男女の固定的役割分担意識や男女の経済格差などが挙げられますが、男女があらゆる分野において対等なパートナーとして活躍する男女共同参画社会を形成するためには、解消すべき重要な課題となっています。

この問題に対し、加害者と被害者を生まないために、この運動をきっかけに暴力や人権尊重について考えてみましょう。



● 問い合わせ先 政策企画課 政策企画係 ☎ 68-2211 (内線 333)